

三団体打合せ用資料

狛江の放射能を測る会
2013年9月21日

1) 各団体、各個人の前回からの活動状況

- 1-1) 市内 41 カ所の定点・放射能観測(3 頁の項目 3 を参照)
- 1-2) 月 1 回の定例会での学習会等
- 1-3) 映画上映会「福島 六ヶ所 みらいへの伝言」(西河原公民館ホール) [<http://bit.ly/YqrRa7>] の開催企画
- 1-4) 市内 2 カ所での個人宅での定点・放射能観測(4 頁の項目 4 を参照)
- 1-5) 脱原発集会への個人での参加(金曜日の「首相官邸前抗議行動」等)
- 1-6) 三団体で道路公園課に対して「落ち葉たい肥配布」の件で申し入れ

2) 狛江市による測定の評価について[<http://bit.ly/13ygWjG>]

2-1) 走行サーベイによる放射能測定結果の評価 [<http://bit.ly/1e7h1C2>]

2013年3月：市内すべての道路の空間放射線量調査の結果
[<http://bit.ly/15KVCeq>]

測定ポイント数	地図上にまとめた数	最高値	最低値
28,792 点	8,436 点	0.10 μ Sv/h	0.03 μ Sv/h

最も高い数値は毎時 0.10 マイクロシーベルトで、平常時年間 1 ミリシーベルト以下で計算した毎時 0.23 マイクロシーベルトを十分に下回った結果となっている。これは測る会の定点観測[<http://bit.ly/MZ3vNs>]や電力中央研究所の定点観測[<http://bit.ly/14KGHes>]からも予想されていた結果であるが、市が独自に全市のデータを測定したことは評価できる。

しかし、走行サーベイでは小さなホットスポットの検出が難しいこと、学校・保育園・公園(測定はしている)内のデータが Web には表示されていないこと、3 月以降、定期的な走行サーベイが為されていないなどの問題点もある。

2-2) 給食の放射能測定結果の評価

狛江市では、「認可保育園、小・中学校の給食(調理済み)の放射性物質検査結果(平成 23 年度)」を公開している。[<http://bit.ly/wxzdr6>]

H25 年度分は以下の通り。[<http://bit.ly/13DAjYM>]

市内認可保育園 (公立 5 園 + 私立 6 園) の給食：1 回/1 月、
牛乳支給の保育園 (公立 2 園 + 私立 3 園)：1 回/1 月
小学校の給食・牛乳(6 校)、中学校の牛乳(4 校)：1 回/1 月

検査方法はゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法を用いて、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム(Cs-134)および放射性セシウム(Cs-137)の3核種について測定している。

測定結果はすべて「不検出(検出限界値：平均的に1Bq/kg未満)」だった。
(参考)

核種	食品群	基準値	単位
放射性セシウム	飲料水	10	Bq/kg
	牛乳	50	Bq/kg
	乳児用食品	50	Bq/kg
	一般食品	100	Bq/kg

- ・平成24年3月15日 食安発第0315第1号による基準値
- ・半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素について基準値は設定されていません。
- ・乳製品は一般食品に含まれます。
- ・乳児の年齢については、児童福祉法等に準じて「1歳未満」をその対象とします。

市として測定を行ったことは評価するが、調理済み食品だけであり、相当放射能濃度の高い食材が混じっていないと検出されない問題がある。

また、問題点は、継続して実施する必要はますます生じているにも拘わらず、実行プランには入っているものの、来年度予算が付いていないこと。数百万の予算を毎年計上するなら、計測器を購入すれば、経常的な同様の予算(2名の雇用)で、同様の測定方法(ただし検出限界が10Bq/kg:1000秒)により、各保育園・学校は1~2週間に1回の割で計測できる。(検体数は保育園11園+牛乳5+小学校6+牛乳6+中学牛乳1=29.7検体/日×5日=35。牛乳は4000秒かけて5Bq/Lとすれば12検体/4検体/日=3日。給食17/7=2.5 合計5.5日)

また、地場野菜なども必要に応じて計測が可能となる。

最も大事なことは実際に測定することにより、地域の放射能に対する意識が高まることである。

会としては子どもの健康にかかわる給食食材の検査なので、常時測定して欲しいと思います。そのためにも、応用光研工業製のFNF-401(430万円)の測定器の購入を市に働きかけていきたいと思います。測定器の運用の仕方としては、市職員だけで運営できない場合は、市民との協働もありだと考えます。

3) 毎月の【測る会】の定点観測結果

3-1) 毎月の定点観測結果

市内41カ所での定点観測結果の平均値です。配布した9月の結果のチラシを参照してください。こちらはGoogle Mapのデータです。[<http://bit.ly/MZ3vNs>]



3-2) 電力中央研究所による測定データ [<http://bit.ly/S4XsA4>]

電力中央研究所によるデータです。2011年10月18日以降線量下がってきており、3.11以前の値に戻りつつあります。

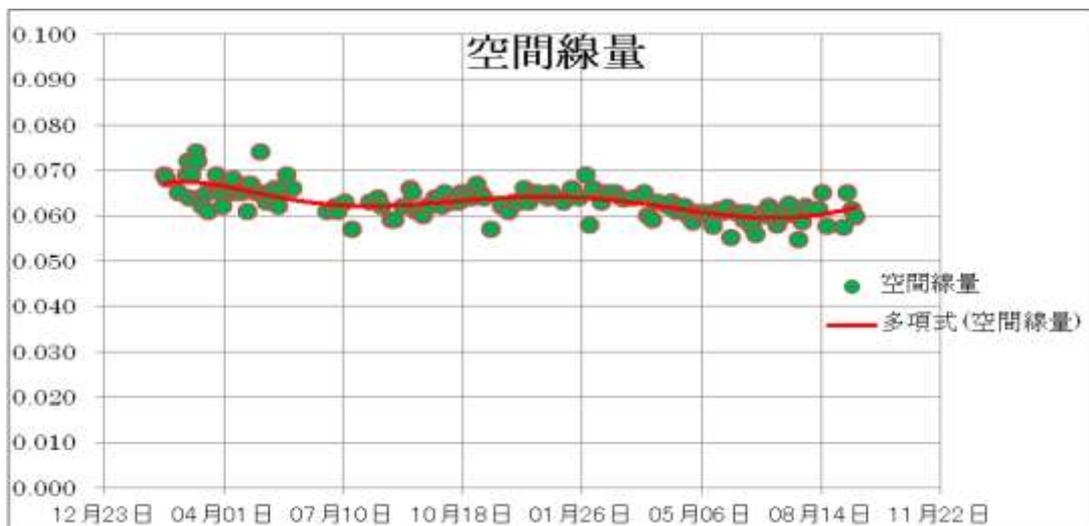
市内2カ所の個人宅での定点観測結果

4-1) N宅玄関前の放射線量の推移 (和泉本町3丁目)

測定器：堀場製 Radi (PA-1000) γ 線測定器 CsI シンチレーション型

1分間隔5点平均。地上高1m、2012年2月12日～2013年9月12日

単位： $\mu\text{Sv/h}$



4-2) S宅7Fベランダの放射線量の推移 (和泉本町1丁目)

測定器：堀場製 Radi (PA-1000) γ 線測定器 CsI シンチレーション型

1分間隔5点平均 ベランダ床からの高さ高1m、2012年7月～2013年8月

単位： $\mu\text{Sv/h}$

